

わたしたちが運ぶのは未来です

運輸省



# みなと しみず

発行所

第五港湾建設局

清水港工事事務所

〒424 静岡県清水市日の出町7番2号

TEL 清水<0543>52-4146代

## 清水港に

## 新「咸臨丸」入港

幕末に勝海舟らに乗せ太平洋を初めて横断した「咸臨丸」の復元船がゆかりの地清水港（本港で政府軍に討伐された後次郎長が戦死者を葬る）に二十三日入港し、一般公開された。新「咸臨丸」は、長崎県の

観光会社が当時の設計図をもとにオランダの造船所に発注し、現代に甦らせたもので、全長六十六メートル、五百三十九トンで、工費は十三億円。今回は、横浜から長崎に向かう途中、清水港に寄港したものです。



清水港(日の出埠頭)に寄港した新「咸臨丸」 [撮影・石川芳厚係長]

比較して、その規模、組織力は極めて小さい。農協の全国貯蓄残高約五十一兆円に対して、漁協のそれは約二兆円程度である。また、貿易面において農産物は未だ多分に保護されているが、水産物は殆ど自由化されている。

## 漁業の現状と将来

5.23開催の「下田港工事安全協議会」における金指専一下田漁協組合長の特別講演＝(要旨)



金指下田漁協組合長

一、第一次産業としての漁業  
漁協は全国で約三千四百(沿海域漁協二千二百・業種別漁協三百・内水面漁協九百)沿海域漁協に属する従業者(正組合員)約三十一万五千人で農業従事者の八百万人に

二、下田市漁協について  
下田市漁協は、組合員二千人(内、正組合員一千二百人)全国平均正組合員の十倍近い数であり、貯蓄残高は七十億円である。全国的にも上位にランクされているが、農協に比べると全く問題にならない数値である。

三、漁業権について  
漁業権は、民法による物権、財産権を準用されるものである。従って、沿岸域においては、海は自分のモノ、という意識が漁民には非常に強い。沖合漁業においては、地上に比べて都・道・府・県の境界が明確に決定されていないという特殊性をもっている。

四、水産業の将来  
二百カイリの経済水域設定が世界的に定着されて、従来、日本が外国で操業していた漁場は縮小されている。しかし、漁師には昔ながらの「獲ることへの執着が強く、「仇と魚は見つけたときにとれ」という習慣が身についている。それが乱獲の原因となり、魚価の下落を招く要因となっている。

今後は、漁協も横の連絡をもつことが必要であり、組織の再編成と資源の保護、育成を考えた管理漁業が必要となる。

五、海の利用と漁業との協

調  
「三全総」でふれてきた沿岸域の開發が「四全総」と相まって、貿易摩擦、内需拡大、国民のレジャー指向によって今後ますます活発になろう。  
また、海底資源の利用研究

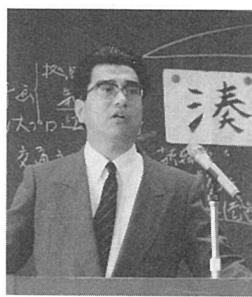
# 豊かなウォーターフロントをめぐりて

運輸省港湾局高橋開発課長が講演

六月二十七日(水)、清水日の出センター六階大会議室において、清水港振興会、清水商工会議所、清水港湾連絡協議会の三者共催による講演会が、去る五月第八次港湾整備五カ年計画の基本となる長期整備政策として運輸省が発表した「豊かなウォーターフロントをめぐりて」ー21世紀への港湾フオーアップーというテーマで講師に運輸省港湾局の高橋通夫開発課長を迎えて開催されました。

も盛んになるであろうし。漁業従事者としてもこれらの情勢を踏まえ、従来のように、ただ強硬に反対してゆく、という姿勢を改め、開発者と共存のみちを探り、一緒に考えてゆく必要がある。  
(リポーター杉森次長)

講演では、始めに「豊かさとにぎわいの水辺新しいウォーターフロント」の映画が上映され、あと講師の高橋課長から一時間にわたり講演されました。講演の中では、今後のウォーターフロントは「港」(海から見たミニナト)と「湊」(陸から見たミニナト)の両方の観点から整備すべきと述べ



▲講演される高橋課長

## 第62回

### 全国港湾大会が

富山市で開催される

(社)日本港湾協会(岡部保会長)主催の第六十二回全国港湾大会(通常総会)が六月七日富山市の富山県民会館で盛大に開催されました。

当日は、上村正明運輸省港湾局技術参事官、港湾議員連盟の宮崎茂一会長(衆議院議員)など全国各地から港湾関係者千二百名が参加しました。

なお、この大会で次回第六十三回全国港湾大会を静岡県で平成三年五月二十一から二十二日の二日間運輸大臣を始め全国の港湾関係者約千人を迎え開くことが決定しました。

### 6月7日 平成二年度予算が成立 清水港工事事務所の予算について

六月七日成立した平成二年度予算において、清水港工事事務所直轄事業の予算が下記のとおり計上されました。

三港の合計事業費は44億円(対前年比1.067)となつています。

(清水港) 富士見埠頭、尻尻埠頭の改良事業等を促進する。

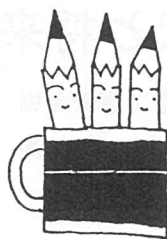
外港地区防波堤(改良)外	既設防波堤前面に消波ブロックを据付外
総事業費	1,400,000千円

(御前崎港) 港内の静穏度を図るため防波堤事業等の促進を図る。

女岩地区防波堤(東)	ケーソン及び消波ブロックを据付し防波堤を築造
女岩地区防波堤(西)	ケーソンを据付し防波堤を築造
総事業費	1,500,000千円

(下田港) 避難港の整備事業の促進を図る。

下田地区防波堤	ケーソンを据付し防波堤を築造
総事業費	1,500,000千円



6月1日付け

## 五建局長異動

### 櫻井局長が就任

第五港湾建設局長が六月一日付けで異動になり、鈴木前局長から新しく櫻井局長(前港湾局防災課長)が就任し、六月十五日清水港工事事務所に挨拶に見えました。

櫻井局長からは、挨拶の中で、特に工事の安全に十分留意し、良い計画で良いものを作るよう職員一同がんばってほしいという旨の話がありました。



▲職員に挨拶される櫻井局長

## 表彰

運輸大臣表彰者(港湾に関する建設業)

当事務所管内の港湾建設事業において、顕著な功績のあった個人又は一般の規範となる業績のあった個人に対する運輸大臣表彰者は、次のとおり決定された。

表彰式は、海の記念日(七月二十日)に、東京において行われる。

受賞されるかたがたの御功績に対し、衷心より敬意を表します。(敬称略)

河津正治(68) 現河津建設(株)代表取締役社長  
生子隆則(66) 現静和工業(株)代表取締役

### 第五港湾建設局外部功労表彰者(団体)

本年度の第五港湾建設局長表彰者が決定した。当事務所管内の被表彰者は次のとおりで、表彰式は、七月三十日第五港湾建設局において行われる。受賞されたかたがたの御功績に対し、衷心より敬意を表します。(敬称略)

#### 【個人表彰】

- 増田博雄(60) 現松庫工業(株)常務取締役
- 花崎辰巳(67) 現花崎潜水産業(株)代表取締役
- 藤曲清巨(54) 現(株)土佐谷組土木部長

#### 【優良工事表彰】

- 東洋・河津建設工事共同企業体(工事名・下田港防波堤(F区)基礎・根固及び本体築造工事)
- 五洋・静和建設工事共同企業体(工事名・下田港防波堤(E区)基礎・根固及び本体築造工事)

## 紹介 新しい なかま



労務厚生課長  
洞谷 弘 行

平成二年度予算成立翌日の六月八日に発令を受け、本局より労務厚生課へまいりました。清水港工事事務所は初めての勤務となります。仕事・土地・単身生活など一日も早く慣れ、皆さんのお役に立てればと思っています。よろしく願います。

### 寄稿 波止場にて

人事課労務厚生調整官  
(前清水港労務厚生課長)  
青木 昭 徳

JR清水駅で電車を降りて三保行のバスに乗り一〇分ほどで「港橋」の次に「波止場」(その先が「埠頭」といういかにもみなと街に相応しい名のバス停がある。そこでバスを降り、海へ向って五分ほど歩いたところに清水港工事事務所がある。庁舎から五〇メートル位歩いて日の出埠頭に出ると、直轄で施工した広々とした岸壁からは清水港が一望でき、運が良いと(秋から冬にかけての空気の澄んだ時期は確実だが)富士山を眼前にすることが出来る。富士の見える清水港は、日本三大大港の一つに選ばれるだけあってすばらしい眺めであった。私は、豊かな自然環境に恵まれ、温暖で景観のすばらしい

いこのみなと街に二年余りお世話になったが、朝出勤する時に雄大な富士の山を目の当りにすると実に壮快な気持ちになったことがなつかしく思われます。

歴史と観光の街であると同時にみなと街しみずとして発展してきた清水市のこれからの発展を考えた場合、その中心となるのはやはり海であり港であると思われる。我々港湾の建設に携わる者にとつてこれほど魅力がありやりがいのある街はないと思う。清水港工事事務所の皆さんの活躍により清水港が益々発展することを期待し、紙面をお借りしてみなと街しみずでの思い出を記させていただきます。在任中お世話になった御礼とさせていただきます。

### 永年勤続職員表彰 おめでとうございます



第一工事課長  
池田 辰 男

勤続三十年も転勤の激しい職場環境の中にあつて、比較的短かく感じているのではないかと思っております。人生八十年時代、未だ中間

地点であり、これからが本番、思い出話しには若すぎますので、何れかの機会まで先送りします。

なお、表彰状を戴けたことについては、諸先輩をはじめとする方々の日頃の御指導のおかげと感謝いたしております。

三十年を機に、富士山、單身赴任と新しい環境での生活が始まりました。公私共に頑張ります。

### 三十年勤続



第二工事課長  
宮下 俊 明

昭和三十五年三月二十九日に横浜調査設計事務所へ出向いて以来、横調・京浜港・本省計画課・北海道開発局小樽開発建設部(糸市港・岩内港)・清水港・五建本局(工事課・企画課)・四日市港と転勤して、現在清水港に二度目の勤務をしています。このあいだ激動の三十年間大変多くの方々に叱咤激励され港湾の仕事に「尽瘁」してまいることができました。これは、偏に皆様方のお陰であります。三十年の

節目にあたり感謝申し上げますと共に、これからの半生も「港湾」とともに歩んでまいりたいと考えておりますので、宜しく願います。

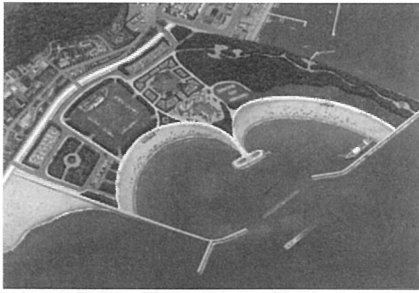
### 工場だより

渚に託す御前崎  
御前崎工場長  
大田 勲

静岡県下の最南端に位置する御前崎は、日照時間が最も長く古くから農産物の栽培が盛んであった。白亜の灯台から見下ろす白羽海岸は、文字通り白砂青松が連なり遙かに遠州灘を望む景勝の地である。

この砂浜には、若者達が季節を問わずボードセイリングを競い絶好のマリンフィールドを演出している。夕映えの渚に潮騒のシンフォニーを聞く頃、ゆっくりと夜の訪問者、赤海亀が神秘的儀式をとり行う。御前崎はダイナミズムとロマンが混在する魅力的なゾーンである。

さて、水辺は大古の昔より人々が集い勤しみ続けてきた空間でした。文明の発達は水辺と共にあつた事は洋の東西を問わず今日に於いても本質的に変わるものではないと思えます。現在、全国的にウオータ



▲「マリナーパーク御前崎」完成予想図

「フロント」が目ざされ始めていますが、それは生活の糧を得る物質的な面だけではなく、遠い時代に潜む郷愁が水に対する人間の感性に近いものを求めているのだと思います。

特に「海辺」にあつては生活・生産の空間であると同時に憩い・安らぐ空間としての価値感が増大しつつあります。

そんな折、今、御前崎では下岬を中心にヒューマンスケールの人工なぎさを創造すべく積極的な取り組みが進められています。同町では、具体的プランニングを本年中にまとめ公表の予定であるが、観光資源効果はもちろん、近代港湾空間のイメージ刷新に向けて各方面から大きな期待が寄せられています。私達、国の行政機関の一員として地域振興を引き続きお手伝い致します。

下田工場

▲五月十七日、第51回黒船祭が、五月晴れの天候にも恵まれ盛大に行われました。



▲第51回黒船祭でパレードするアマコスト駐日米大使と池谷下田市長

▲六月八日、下田港防波堤建設工事の無事を祈願し、作業基地内で工事安全祈願祭を当工場職員並びに工事関係者三十余名出席のもと、盛大に行われました。

▲下田市須崎福浦地先の作業基地に水色の大型作業船（フロートイングドック）が、外防波堤のケーソン（コンクリートの箱）を造るため係留された。平成二年度は二千トン級を四隻製作し、赤根島側に据付ける。因に、13.3×18×20×11.5mです。（リポーター夏目係長）

▲下田港沖のカジキ釣り国際大会（25から四日間）について恒例となつているこの大会は今年で12回を迎え、アメリカ、オーストラリア、台湾、香港などの参加を加え地元艇を含めて80艇を超えるボートと40名の人が参加する予定

となつている。

今年も昨年を上回る大物が期待されるところで、現在大会の準備が着々と主催者と後援会で進められている。



▲昨年の大会優勝者

「清水港工事事務所七〇年誌」発行準備はじまる

当事務所は、大正十年（一九二一年）内務省横浜土木出張所清水港修築事務所として開設し、国直轄工事として清水港の建設工事に着手してから来年（平成三年）をもって七〇周年を迎えることとなった。

この節目の年にあたり、七〇周年記念式典と記念誌の発行を計画した。

記念誌は、昭和五十六年以降現在までの工事施工内容と開所以降現在までの主要施設の施工変遷及び県内の主要プロジェクト等をもりこみ、先輩のご苦労と将来計画とが明らかになる内容にしたい。記念誌の内容充実には、清

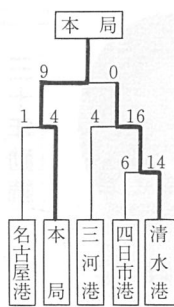
水港等の建設資料が必要であり関係各位に協力をお願いし、資料収集にあたつている。

なお、編集委員が資料借用にお伺いすることもありますが、その際はご協力をお願いします。



清水港チームが準優勝

第二十二回管内野球大会が七月七日名古屋市営稲永公園グラウンドにおいて開催されました。結果は左記のとおりです。



清水港の動き

2年 6・1 「豊かなウォーターフロントを目ざして」港湾局高橋開発課長講演会

6・1 運動統続職員表彰

6・13 御前崎町21世紀なごさアラン推進委員会（静岡）

6・18 平成2年度第1回通常検査

6・23 咸臨丸寄港

6・25 平成3年度予算要求再ヒアリング（名古屋）

7・7 管内野球大会（名古屋）

7・6 御前崎マリナーフェスティバル（御前崎）

7・8 清水マリナーフェスティバル（清水）

7・20 海の記念日

私たち結婚しました

このたび、庶務課のホープ宮田 豊君（27才）が才媛の都田伊佐子さん（27才）とめでたく結婚し、六月十七日結婚披露宴が行われました。なお、幸せいっぱい二人は、同日八日間の欧州旅行に出発しました。心からお祝い申し上げます。

